

帰って きた! 両国まちあるき瓦版

～ぐりり、めぐりり、ごくりり、きらり、びっくり、やはり、りようごく～

★大川こえて、江戸に染まろう! (9/2)

ナンッと!あの旅行者のバイブル“地球の歩き方”の“墨田区版”が、今年の8月27日に発行されます。その発行を記念して、今年3月にリニューアルオープンした江戸東京博物館でイベントを開催!“えどはく”への来館で賑わう両国の街から墨田区全域への“まちあるき”や“江戸さがし”などしてみてはいかがでしょうか!

“地球の歩き方 墨田区”

発行記念イベント

詳細は
裏面へ!

大川こえて、
江戸に染まろう!

時は寛文元年(1661年)、これまで
防衛のため橋がなかった大川(隅田川)
に、大橋(両国橋)が架かり、このすみだ
の地で、江戸文化が華ひらいたとさ



定員: 350名
(先着順)

↑申込みは、こちら

日時: 2026年9月2日(水) 18時から

会場: 江戸東京博物館

17時半受付開始、
20時頃まで

大ホール(墨田区横網一丁目4番1号)

“地球の歩き方 墨田区” 発行記念イベント “大川こえて、江戸に染まろう！”

★第一部：都立本所高等学校 箏曲部ミニコンサート！

記念すべきイベントの幕開けは、1931年（昭和6年）、その前年まで本所三笠町と呼ばれていた現在の亀沢三丁目に、東京市本所区第一実業女学校として開校した（のちに、向島小梅町すなわち向島三丁目の現校地に移転した）東京都立本所高等学校の箏曲部による演奏から始まります。それまで宮廷音楽として扱われていた箏曲は、江戸時代に庶民にも親しみやすいかたちで、大きく花開きました。

美しい琴の調べが皆さまを江戸の世界にいざなうことでしょう。



★第二部：墨田区長挨拶＆本書の読みどころ紹介など！

墨田区長による挨拶の後、(株)地球の歩き方編集室による“地球の歩き方 墨田区”の読みどころ紹介のほか、区が出稿した記事、初披露となるリーフレット“すみだの歩き方 江戸に染まる”、内容をアップデートした“すみだメタ観光マップ”などをご紹介します。いずれも、大川をこえて華ひらいた江戸文化を体感していただける内容になっています。併せて、今年度から東京都が実施している“Edo Tokyoキャンペーン”の概要についても、ご紹介します。

★第三部：トークショー “私が好きな江戸すみだ”！

墨田区における江戸文化の広まりは、振袖火事と呼ばれる1657年（明暦3年）の江戸市中の大火をきっかけに、1661年（寛文元年）に、隅田川へ両国橋が架橋されたことで、それまで江戸市中からは、川向こうだった墨東の地でも交易が盛んになったことが始まりとされています。そんな、まちびらきから350年以上が経過した“江戸から続くすみだ”の街について、鳴戸親方（元大関 琴欧州）、(株)地球の歩き方編集室プロデューサー、墨田区観光協会理事長という豪華ゲストをお迎えし、墨田区長を交えてのトークショーを開催。それぞれの立場から大いに語っていただきます。お楽しみあれ！



会場前のホワイエでは、本書や区内伝統工芸品などの販売も行われる予定です。

国際ファッションセンター1階ショーウィンドーで、さまざまな展示を行なっています！



江戸東京の有形無形の歴史文化遺産を発信する
“Edo Tokyo キャンペーン 2026” 開催中！

“すみだ五彩の芸術祭”

9/4いよいよ開幕！



“大川こえて華ひらく
すみだに息づく 江戸の面影”
シリーズ第3弾リーフレット

“すみだの歩き方
江戸に染まる”

鋭意作成中！

あと、1か月くらい？

■ 帰ってきた！両国まちあるき 互版 (Returns_2026.8)

■ 発行・問合せ：墨田区産業観光部観光課

KANKOU@city.sumida.lg.jp / 03-5608-6500

■ 協力：墨田区観光協会/東京都/(株)地球の歩き方



←バックナンバーなどは、こちら

Edo Tokyo
2026-27

